

授業科目(ナンバリング)	日本理解 B (AC104)			担当教員	山内美穂 佐野香織 東出朋		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・前後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
国際関係の発展に伴い、日本語学習者はますます多様化してきた。さまざまな背景と目的をもった外国人が、日本社会に溶け込もうとしている。そうした日本語学習者が日本で無理なく生活できるよう、日本語で表現されている文章を学びながら、また、自らの日本理解を表現しながら学んでいく。授業の導入段階で学修者に授業テーマへの興味・関心を持たせ、終末段階で次時の授業に興味・関心を持たせる。							②③
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	日本社会に必要な基本的日本語力(文法・語彙・意味・表記・漢字)を有し、支障なくコミュニケーションできる。				授業中の発表	40%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	日本社会に必要な基本的日本語力(文法・語彙・意味・表記・漢字)に関する問題を解き、理解し、作文することができる。				作文 復習テスト	30% 30%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
授業中の発表で 40%、作文・復習テストをそれぞれ 30% で評価する。作文とテストは添削・採点后返す。							
授業の概要							
<p>テキストの予習・復習や宿題プリントの問題に真剣に取り組むことによって、上達速度が上がってくる。テキストの順序に従って授業はすすめられる。このテキストは初級段階のものとしては十分に精選された内容で構成されているところから、テキストに従って怠りなく学習すれば、早く上達することは間違いない。1 日でも早く日本のことを理解し、日本語でコミュニケーションできるようになることを目指していく。</p> <p>この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：『日本語作文 I—身近なトピックによる表現練習—』専門教育出版。</p> <p>参考書：適宜紹介する。</p> <p>指定図書：『日本語作文 I—身近なトピックによる表現練習—』専門教育出版。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業を休むことなく、指示された箇所の予習・復習を怠らず、学習する基本スキットは覚えてしまうという学生の参加を望む。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	趣味	基本文型 私の父は、休日は朝から庭いじりをしてすごします。 一年中旅行をしてすごせたらすばらしいですね。	プリント①予習 pp.42-43.復習
2	ペット	基本文型 犬を飼ったことがあります。 予防接種をうけさせます。	プリント②予習 pp.44-45.復習
3	課外授業	基本文型 全員が集まるまで15分かかりました。 船に乗りながら町を見物しました。	プリント③予習 pp.46-47.復習
4	日本での食生活	基本文型 天ぶらをつくるのには時間がかかります。 麻婆豆腐はひき肉と豆腐でつくります。	プリント④予習 pp.48-49.復習
5	母の日	基本文型 母にもいつか富士山を見せてあげたいと思っています。 子どものころ、母はよく本を読んでくれました。	プリント⑤予習 pp.50-51.復習
6	復習	文字・語彙・漢字の復習テスト	テストの見直し
7	学校生活	基本文型 学校へ行く途中に、花のきれいな公園がありました。 学生時代、毎日10こずつ単語を覚えることにしていました。	プリント⑥予習 pp.52-55.復習
8	スポーツ	基本文型 韓国は日本より柔道が強くなりました。 日本の生活に慣れて、相撲もおもしろいと思うようになりました。	プリント⑦予習 pp.56-57.復習
9	季節	基本文型 春から夏にかけてたくさんの観光客がおとずれる。 台風は洪水をはじめいろいろな災害をもたらす。	プリント⑧予習 pp.58-59.復習
10	日本の習慣	基本文型 日本人は靴を脱いで家に入ります。 田中さんは働きバチだと言われています。	プリント⑨予習 pp.60-61.復習
11	病気のと看	基本文型 私はきのうから頭が痛いです。 具合が悪そうですね。はやく帰った方がいいですよ。	プリント⑩予習 pp.62-63.復習
12	復習	文字・語彙・漢字の復習テスト	テストの見直し
13	日本語の勉強	基本文型 国へ帰ったら、日本の文化を紹介する仕事をします。 なぜ日本が高度成長したか知りたくて、日本語を勉強しています。	プリント⑪予習 pp.64-65.復習
14	友だちと会って	基本文型 学生時代は喫茶店で友だちとよく話したものです。 5年ぶりに友だちと会いました。	プリント⑫予習 pp.66-67.復習
15	まとめの作文	これまで習った基本文型を使って作文する。	作文見直し